

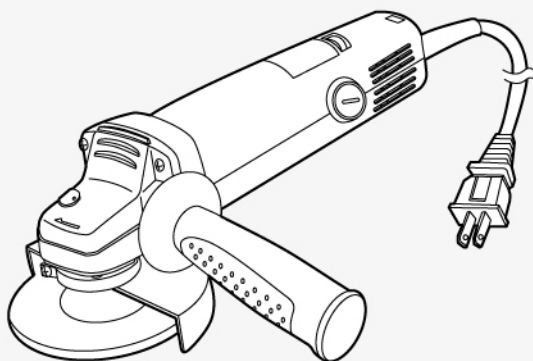
EARTH MAN.

アースマンシリーズ

変速ディスク グラインダー

100mm

DGR-110SCA



回 二重絶縁

電気回路と使用者間を二重に絶縁した構造のこと。

お客様へ

●本製品は家庭用です。業務用にはお使いにならないでください。

取扱説明書

ご使用前に本紙最終ページ「保証書」の内容をご確認・ご了承ください。

また、取扱説明書の内容を十分理解した上で使用し、お手元に大切に保管してください。

目次

お使いになる前に 1

安全にお使いいただくために
電動工具を安全にお使いいただくために
本製品を安全にお使いいただくために

本製品について 8

各部の名称・セット内容・用途・仕様

使用前の準備 10

ホイールカバーの取り付け・取り外し
補助ハンドルの取り付け
【付属品】先端工具の取り付け
【市販品】先端工具の取り付け
変速ダイヤルについて
スイッチレバー操作について
作業を行う前の確認

使い方 18

作業方法(付属品)

お手入れ 20

お手入れと保管

お買い上げの後に 21

別売品のご紹介
保証書

お使いになる前に

安全にお使いいただくために

- 必ず取扱説明書をよくお読みになり正しくお使いください。取り扱いに不慣れな人や正しい操作のできない人はお使いにならないでください。
- 本製品を正しく安全にお使いいただき、ご自身や周囲に危険が及ぶ可能性を防止するために、下記のように『警告』・『注意』・『注』の

3種に区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってお使いください。

また、本製品は家庭用として開発されています。家庭用としてお使いください。

- 『注意』に記載した事項でも状況によっては重大な結果に結びつく可能性があります。

 警告	人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容
 注意	人が傷害を負う可能性および物的損害の発生が想定される内容
 注	本製品や付属品の取り扱いなどに関する重要な注意事項

電動工具を安全にお使いいただくために

※本項目は共通項目ですので、製品により内容が一致しない場合があります。

警告

1. 作業場所はいつもきれいに保ってください。

- 作業場所はいつも整理・整頓し、きれいに保ってください。
また、作業の妨げになる物は取り除いてください。

2. 作業場の周囲状況も考慮してください。

- 作業場は十分明るくしてください。
- ガソリン・ガス・シンナー・塗料・接着剤など可燃性の液体やガスのある場所では使用しないでください。(爆発・火災の原因)
- 濡れた所や湿気の多い所・雨中では使用しないでください。(感電・故障の原因)

3. 作業者以外を近づけないでください。

- 特にお子様は作業場や本製品に近づけないでください。

4. 作業に適した服装で作業してください。

- 粉塵などが多く発生する作業では、保護メガネ・保護マスクを着用してください。
- ヘルメット・ゴム手袋・滑り止めのついた履物などを着用し、作業に適した服装(すそじまりの良い長袖・長ズボン)で作業してください。

- だぶだぶの衣服やネックレスなどの装身具は回転部に巻き込まれる恐れがあるので着用しないでください。
- 長い髪は帽子などで覆ってください。
- 作業音の大きい場合は、耳栓・耳覆い（イヤマフ）など防音保護具を着用してください。

5. 損傷した部品がないか確認してください。

- 商品開封後は梱包内容を確認し、輸送による破損・ゆりみ・ひび割れなど本製品や付属品に異常がないことを確認してください。
- 使用前には必ず試運転を行い、本製品の破損・ゆがみ・異常音などがないことを確認してから作業してください。
- 本製品を誤って落としたりぶつけたときは、破損や亀裂がないことを確認してください。

6. 正しい付属品やアタッチメントを使用してください。

- この取扱説明書に記載されている付属品やアタッチメント以外のものは使用しないでください。
また、取扱説明書に従って正しく取り付けてください。（部品脱落や故障によるケガの原因）

7. 調整や点検に用いた工具は必ず取り外してください。

- 電源プラグをコンセントに差し込む前に、調整・取り付けに用いた工具が取り外されている事を確認してください。

8. 作業に合った電動工具を使用してください。

- 小型の電動工具やアタッチメントは大型の電動工具で行う作業には使用しないでください。
- 指定された用途以外に使用しないでください。

9. 無理な使用をしないでください。

- 安全に能率良く作業するため、電動工具の能力に合った速さで作業してください。
- 足場の不安定な場所や無理な姿勢で作業しないでください。

10. 感電に注意してください。

- 濡れた手で組み立てたり、電源プラグを抜き差ししないでください。（感電の原因）
- 本製品の使用中に、身体をアース（接地）されているもの（エアコンの室外機、電柱の支柱など）に接触させないでください。（感電の原因）

11. 通気孔をふさがないでください。

- 本製品の通気孔は機体のモーターを冷やすために必要ですので、布などで覆ってふさがないでください。（火災の原因）

お使いになる前に(続き)

12. 使用電源は必ず本製品に表示されている電圧で使用してください。

- 100V用のものを200V用電源に接続して使用しないでください。(故障・破損の原因)
- 発電機やインバータ電源・仮設電源からの電源供給はしないでください。(故障の原因)

13. コードなどの取り扱いに注意してください。

- 使用する前に、必ず電源コード・電源プラグを点検してください。無理に引っ張ったり挟んだりしないでください。また、コードを熱い油・角のつがった所に近づけないでください。(火災・感電・故障の原因)
- コンセントから電源プラグを抜き差しする際は、必ず電源プラグを持って抜き差ししてください。(コード破損の原因)
- 作業者以外は本製品やコードに触れさせないでください。
- 感電防止のため、漏電遮断器を設置することをお勧めします。

14. 不意な始動はさけてください。

- 電源プラグをコンセントに差し込む前に、スイッチが切れていることを確認してください。
- 本製品を移動する場合や付属品を交換する際は、必ずスイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。また、スイッチに指をかけて運ばないでください。
- 使用しない場合や、作動すると危険な場合は電源プラグをコンセントから抜いてください。

15. 材料を加工する工具では、加工物をしっかりと固定してください。

- 加工物(加工する材料)を動かす場合を除き、加工物はクランプや万力などで固定してください。手で加工物を保持するより安全で、両手で電動工具を使用できます。

16. 機体作動部には触れないでください。

- 作業中回転部やその付近に手や身体、顔を近づけないでください。(ケガの原因)

17. 作動している状態のまま放置しないでください。

18. 油断せず、十分注意して作業してください。

- 電動工具を使用する場合は、取扱方法・作業の仕方・周りの状況など十分注意して慎重に作業してください。
- 疲れていたり、体調のすぐれないときは使用しないでください。

19. ヤケドに注意してください。

- 作業直後は、本体(モーター)や加工物が熱くなっていることがあります。冷えるまで直接手肌に触れないようにしてください。

20. 定期的に点検してください。

- 電源プラグ・通気孔にほこりや粉塵などが付着している場合には、よく取り除いてください。(火災・故障の原因)

21. 使用しないときはきちんと保管してください。

- 使用しないときは、直射日光のあたらない・風通しの良い・乾燥した場所で、お子様の手の届かない安全な所、またはカギのかかる所にきちんと保管してください。

22. 分解・改造をしないでください。

- 本製品にはいかなる改造も加えないでください。指定のパーツや純正品を使用してください。

23. ご自分で修理しないでください。

- 故障・異常時はただちにスイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて作業を中止し、お買い求めの販売店にお申しつけください。または(株)高儀「お客様相談窓口」に相談してください。
- 修理の知識や技術のない方が修理すると十分な性能を発揮しないだけでなく、事故やケガの原因となります。

**この取扱説明書は大切に保管してください。
また、他の人に貸し出す場合は、この取扱説明書も一緒に渡してください。**

注意

1. 延長コードを使用する場合

- 延長コードが必要な場合は、定格電流が15A以上の物を使用してください。(最大20mまで)
- ドラム式の延長コードを使用する場合は、発熱による電圧降下や火災事故を防止するため、コードは全て引き出して使用してください。
- 使用する延長コードの取扱説明書・注意事項などをよく読み正しく使用してください。

2. 本製品は短時間の使用を前提に設計されています。

- 長時間の連続作業はしないでください。(故障・破損の原因)

3. 騒音に注意してください。

- 法令および各都道府県などの条例で定められた騒音防止規則を守り、周辺に迷惑をかけないように状況に応じて遮音壁を設けるなどして規制値以下で使用してください。

4. 作業後の加工物に注意してください。

- 作業直後の加工物は熱くなっていることがあります。冷えるまで直接手肌に触れないでください。(ヤケドの原因)
- 作業後の加工物には、かえりができていることがありますので注意してください。(ケガの原因)

5. こまめにお手入れしてください。

- 安全に能率よく作業するために刃物類は常にお手入れをし、よく切れる状態を保ってください。
- 本製品は定期的に点検し、損傷している場合は、お買い求めの販売店に修理をお申しつけください。または(株)高儀「お客様相談窓口」に相談してください。
- 本製品に油やグリースが付着した場合は、柔らかい布で、から拭きしてください。
- 汚れの著しい場合は、薄めた中性洗剤を使用して水拭きしてください。その後、乾いた布で水分が残らないように拭き取ってください。
- ワックス・アルコール類・シンナー・ベンジンなどは使用しないでください。(故障・破損の原因)

6. 高所作業のときは、下に人がいないことをよく確認してください。

また、コードを引っ掛けたりしないでください。

7. その他

- 火のそばや閉め切った車内・直射日光のあたる場所・高温になる場所には放置しないでください。変形・変色・劣化の恐れがあります。

本製品を安全にお使いいただくために

警告

1. 使用前にシャフトロックが完全に外れていることを確認してください。
 - 回転中もシャフトロックを押さないでください。
2. 使用前に必ず人のいない方向へ向け、無負荷で試運転を行ってください。
 - 試運転の時間は
 - 初めて使用するとき・砥石を交換したとき…3分以上
 - その日の作業はじめてのとき …1分以上
3. 先端工具は、必ず本製品に合うものを使用してください。
 - 使用する砥石は正規の寸法で、本製品の最高使用回転数・周速度以上の砥石を取り付けてください。（ケガ・砥石の破損の原因）
4. 砥石は正しい使用面を使用してください。
 - 間違った使用方法ですと、ケガ・砥石の破損の原因になります。
 - オフセット砥石は側面や上面では研削しないでください。
5. 砥石にひびや割れが無いことを確認してから使用してください。
6. 使用中、本体が切削粉で汚れた場合はこまめに取り除いてください。
7. 先端工具交換のときは取り付け面・シャフト・砥石支えワッシャーなどにたまった切削粉を拭き取ってください。切削粉などが原因で締め付け・固定が不十分になる場合があります。
8. 先端工具・ホイールカバーの取り付けは確実に行ってください。
 - 取り付けのときは取扱説明書に従い確実に取り付けられているか確認のうえ使用してください。
9. 砥石支えワッシャー・砥石押えナットの取り付け方向に注意してください。
10. チップソー・丸のこ刃など、指定以外の先端工具は使用しないでください。

お使いになる前に(続き)

11. 本体は確実に保持して使用してください。

- 逆さに向けて使用したり、本体をバイスなどで固定したりしないでください。

12. 水や研削液などをかけて使用しないでください。(感電の原因)

13. 斜め切り・ジグザグ切断などはしないでください。

14. 使用中は、砥石などの先端工具・回転部・切削粉などに顔や手などを近づけないでください。(ケガの原因)

15. 切断砥石を使用する場合は、必ず別売の切断砥石専用のホイールカバーを取り付けてください。

- 切断用ホイールカバー以外のホイールカバーでは、先端工具が破壊したときにケガの原因になります。

16. 切削粉は火花となって飛散します。引火・爆発の恐れがある場所では絶対に使用しないでください。

- 切削粉(火花)を直接手肌などにあてないようにしてください。

⚠ 注意

1. 新しい先端工具を取り付けて、初めてスイッチを入れるときは、砥石の正面位置から必ず一時身体を避けてください。

- 先端工具が破損したとき、ケガの原因になります。

2. 無理に先端工具を加工物に押し付けないでください。

3. 回転させたまま、台や床などに放置しないでください。

4. 常温(0℃~40℃)で使用してください。

注

過負荷保護装置

- 変速ダイヤルを低速設定状態で使用中、過負荷(押し付け過ぎ)になりますと、モーター保護のため回転が停止します。(加工物から本体を離しても保護装置は作動したままです。)再度使用する場合は一旦スイッチレバーをOFFにして、少し時間をあけてからONにしてください。
- ソフトパッド使用時「MIN」設定で過負荷保護装置が働く場合は、電源を入れ直してください。(作業時に強く加工材に押し付けないように注意してください。)それでも保護が働く場合は、ダイヤル設定を「2」に変えてください。ただし、押し付け過ぎるとモーターの過熱・サンディングペーパーディスク・ソフトパッドの破損の原因になります。

ソフトスタート仕様

- 本製品は安全のため、スタート時はゆっくりと回転し始めるように設定してあります。回転速度があがり、安定してから作業を開始してください。

本製品について

各部の名称・セット内容

※ホイールカバーの取り付け・取り外しにはドライバー ⊕ No.2が必要です。

市販のカップワイヤーブラシ・ペベルワイヤーブラシの取り付け・取り外しにはスパナが必要です。

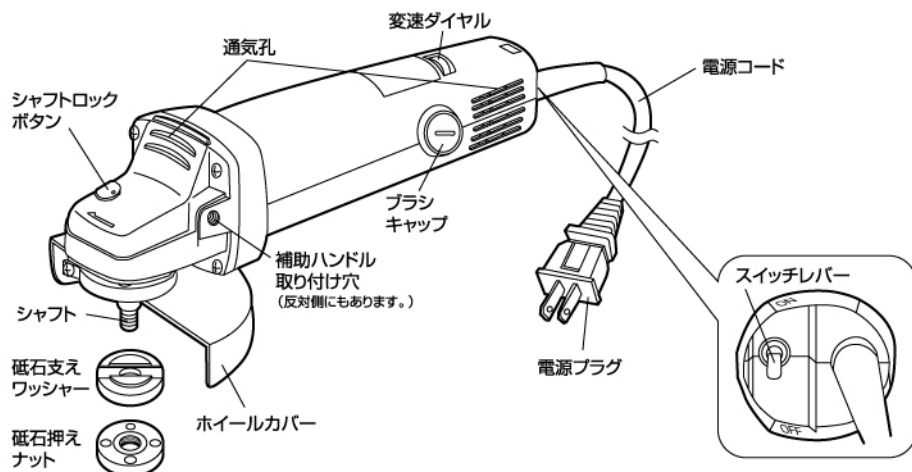
セット内容には含まれておりませんのでお手持ちのものを用意してください。

要 確 認

初めて梱包を開封した際は、下記の内容について確認してください。

- 付属品が全て揃っているか
- 破損した箇所はないか

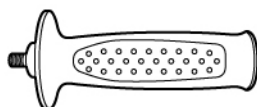
万一不具合な点がありましたらお買い上げの販売店または(株)高儀までご連絡ください。



本製品について

付属品

補助ハンドル×1



ディスクスパナ×1



交換用カーボンブラシ×1セット



※交換時は必ず左右2個同時に交換してください。

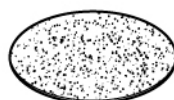
鉄工用オフセット磁石×1



ソフトパッド φ100mm
(面ファスナー専用)×1



サンディングペーパーディスクφ100mm
(面ファスナー専用) #40・#80×各5



本製品について(続き)

用途

※先端工具は、用途に合わせてお買い求めください。

用 途	先端工具	
鉄・青銅・アルミ鋳物などのバリ取り・溶接部の研削・サビ落としなど	鉄工用オフセット砥石	付属品
塗装面の下地みがき・サビ/塗装落とし・木工製品の下地みがき・面取り	サンディングペーパーディスク(面ファスナー) ※面ファスナー専用ソフトパッドを使用してください。	
鉄・青銅・アルミ鋳物などのバリ取り・溶接部の研削・サビ落としなど	オフセット砥石・フレキシブル砥石	別売品
塗装面の下地みがき・サビ/塗装落とし	サンディングディスク・カップワイヤーブラシ・ベベルワイヤーブラシ	
薄鉄板・トタンなどの切断	切断砥石(金属用)	
瓦・タイルなどの切断	切断砥石(非金属用)	
石材・コンクリートなどの切断	ダイヤモンドカッター・切断砥石(石材用)	
刃物・超硬類の研磨	ダイヤモンドディスク	

仕様

電 圧	AC100V	本体サイズ	約長さ280×幅120×高さ100mm
周 波 数	50/60Hz	コード長	約2.3m
電 流	5.3A	質 量	約1.7kg(付属品除く)
消費電力	500W	定 格 時 間	30分
回 転 数	約5,500~11,000min ⁻¹		

<付属 鉄工用オフセット砥石>

砥石サイズ	外径φ100×厚さ6×穴径φ15mm	粒 度	36
最高回転数	13,500min ⁻¹	最高周速度	71.7m/s(4300m/min)

使用前の準備

ホイールカバーの取り付け・取り外し

⚠ 警告

- ホイールカバーの取り付け・取り外し・調整のときは、必ずスイッチを切り電源プラグをコンセントから抜いてください。

⚠ 注意

- 使用前に必ず機体にホイールカバーがしっかりと固定されていることを確認してください。ホイールカバーがゆるんだ状態での使用は非常に危険です。

注

- ホイールカバーの取り付け・取り外し・調整にはドライバー ⊕ No.2が必要です。セット内容には含まれておりませんのでお手持ちのものを用意してください。
- 本製品は、ホイールカバーを取り付けた状態で梱包されています。

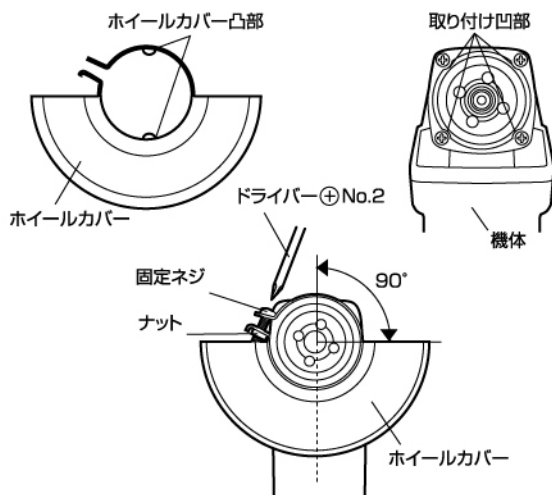
1. ホイールカバー凸部と機体側の取り付け凹部合わせて、ホイールカバーを取り付けてください。

※ホイールカバーが斜めにならないようしっかり奥まで押し込んでください。

2. ホイールカバーを回して、右図のように固定ネジをお手持ちのドライバー ⊕ No.2で締めつけてしっかり固定してください。

また、ホイールカバーの角度は作業に合わせて調整してください。

※取り外しは、取り付けと逆の手順で行ってください。



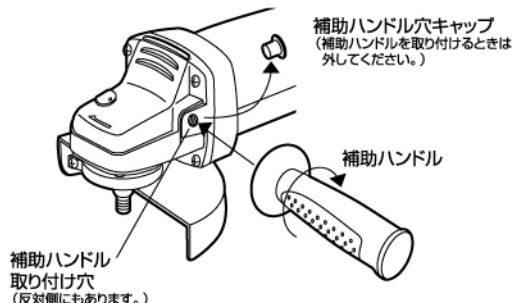
使用
前
の
準
備

補助ハンドルの取り付け

補助ハンドルを取り付けると両手でしっかり保持することができます。
用途に応じて使用してください。

取り付け方

機体にある左右どちらかの取り付け穴に最後までしっかりねじ込んでください。



使用前の準備（続き）

先端工具を取り付ける前に

- 先端工具を取り付けるときは、砥石押さえナット・砥石支えワッシャーの向きに十分注意してください。取り付けの先端工具によって向きや使用の有無が異なりますので本書を良く読み、理解したうえで取り付けてください。
- 取り付け・取り外しのときは、必ずスイッチを切り電源プラグをコンセントから抜いてください。
- シャフトロックボタンは、押したままディスクスパナで回しますと固定される位置があります。そこから確実に締めてください。

【付属品】 先端工具の取り付け

【付属品】 オフセット砥石φ100mm

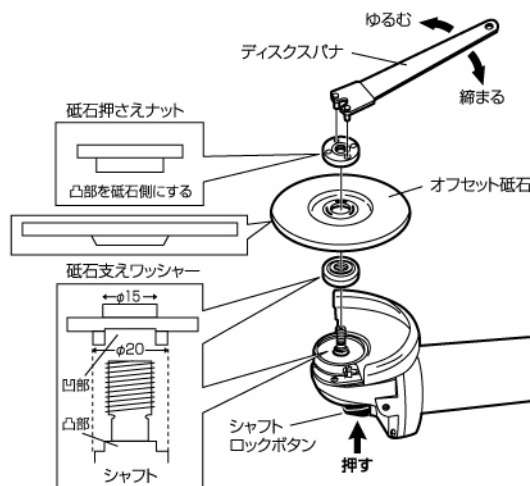


- 市販のオフセット砥石を使用される場合は外径100mm・内径15mm・厚さ6mm以下・最高使用周速度4.300m/min(71.7m/s)以上のものを使用してください。

1. シャフトの凸部に、砥石支えワッシャーの凹部（φ20mm側）をはめ込み右のイラストのようにセットします。

2. シャフトロックボタンを押しながらディスクスパナで確実に締めてください。

※シャフトロックボタンは、押したままディスクスパナで回しますと固定される位置があります。そこから確実に締めてください。



【付属品】ソフトパッドφ100mm（面ファスナー専用）

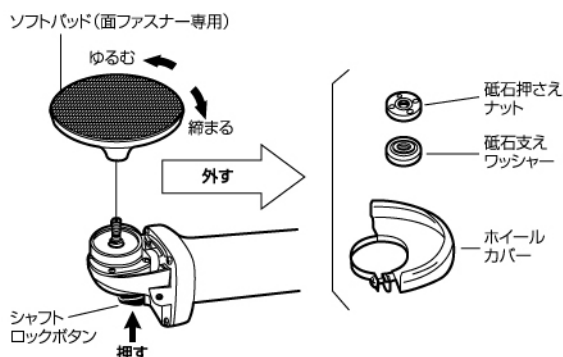
⚠ 注意

- ソフトパッド（面ファスナー専用）のみでの使用はしないでください。破損により面ファスナーが使用できなくなります。必ず研磨ディスクを取り付けてください。
- 面ファスナーは長時間の使用で効力がなくなっていきます。効力のなくなったものを使用しないでください。

注

- 付属のサンディングペーパーディスク（面ファスナー専用）を取り付けるパッドです。

1. ホイールカバー・砥石押さえナット・ソフトパッド（面ファスナー専用）砥石支えワッシャーを取り外します。



2. シャフトロックボタンを押しながら、ソフトパッド（面ファスナー専用）をねじ回し、確実に締めてください。

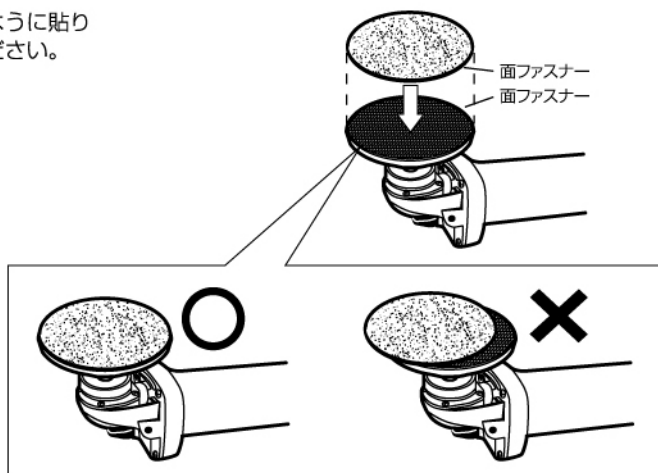
※シャフトロックボタンは、押したままディスクパナで回しますと固定される位置があります。そこから確実に締めてください。

【付属品】サンディングペーパーディスクφ100mm（面ファスナー）

⚠ 注意

- 砥粒のはげた研削ディスクは使用しないでください。（加工面や面ファスナー破損の原因）

ソフトパッドと中心を合わせるように貼り付け、全体を強く押しつけてください。

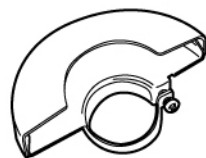


使用前の準備(続き)

【市販品】先端工具の取り付け

⚠ 警告

- 使用する先端工具の取扱説明書・注意などを十分理解したうえで使用してください。
- 使用する砥石は正規の寸法で、本製品の最高使用回転数・周速度以上の砥石を取り付けてください。(ケガ・砥石の破損の原因)
- チップソー・丸のこ刃など、指定以外の先端工具は使用しないでください。
- 砥石は外径100mm(切断砥石は106mmも可能)・内径15mmのものを使用してください。
- 切断中は刃先に無理な力をかけないでください。曲線切りなどの無理な使用は破損・ケガの原因となります。
- ディスクに無理な力をかけたり、曲線切りや、保持が不安定な場合、加工物のかけらが飛んだり、ディスクグラインダーがはじかれる恐れがあります。
- 切断用先端工具(切断砥石など)を使用する場合は、必ず切断用ホイールカバー(別売品)を使用してください。
※切断用ホイールカバーのお買い求めは、購入店にてお問い合わせください。
- 切断用ホイールカバー以外のホイールカバーでは先端工具が破壊したときにケガの原因になります。



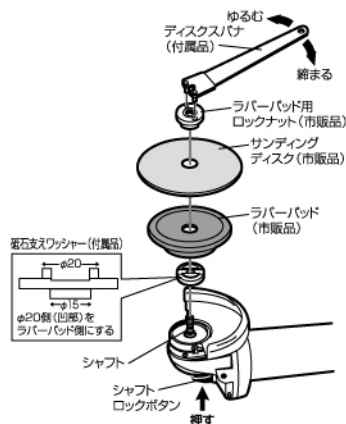
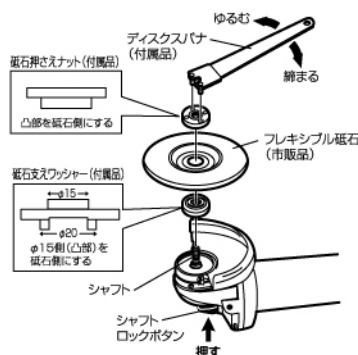
【市販品】フレキシブル砥石(弾性砥石)100mm

砥石が柔軟性をもっているため、作業中の衝撃が少なく、重研削と仕上げの中間仕上げに適しています。

【市販品】サンディングディスク100mm

⚠ 警告

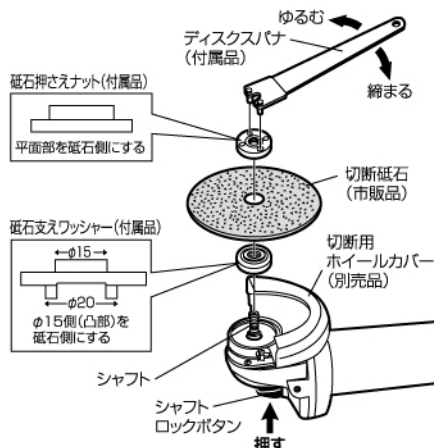
- サンディングディスクを使用するときは、必ず市販の「サンディングディスク用ラバーパッド」と「専用ロックナット」を使用してください。ラバーパッドは市販のマキタ用をお買い求めください。ラバーパッド用ロックナットは市販のラバーパッドに付属されています。



【市販品】切断砥石100mm/106mm

⚠ 警告

- 切断砥石を使用する場合は、必ず別売の切断用ホイールカバーを使用してください。



【市販品】ダイヤモンドディスク100mm・
ダイヤモンドカッター100mm
(共に穴径φ20mm)

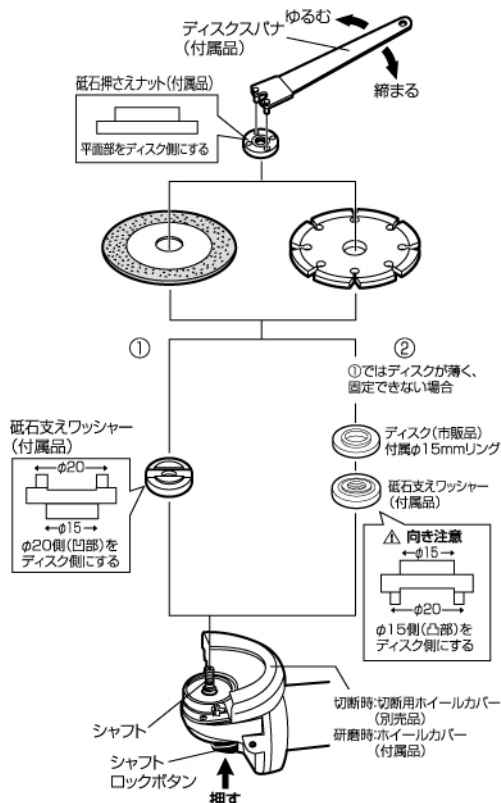
⚠ 警告

- 研磨の場合は付属のホイールカバー、切断の場合は別売の切断用ホイールカバーを使用してください。
 - 研磨用と切断用によって使用面が異なります。
 - ディスクを取り付けるときは、本製品に表示されている矢印とディスクに表示されている矢印の方向を合わせてください。
 - 切断のとき、1回の切り込み量は5mm以下にしてください。無理に力かけるとモーター焼損の原因になります。
 - 穴径をよく確認して使用してください。
- 〈刃物の研磨について〉
- 最低速「MIN」での使用をおすすめします。高速で使用すると、ディスク・加工物に焼き戻りやすく、使用できなくなります。
 - 接触時間を長くしたり、強く押しあてないでください。焼き戻りやすく、使用できなくなります。

ディスクが薄く、取り付け・固定ができない場合があります。

その場合、ダイヤモンドディスク/カッターに付属のφ15mmリングを右の図②のように取り付けてください。(リングがなく固定できない場合は使用しないでください。)

そのとき、砥石支えワッシャーはφ15mmリングを使用しないとき(図①)と逆向きになりますので注意してください。

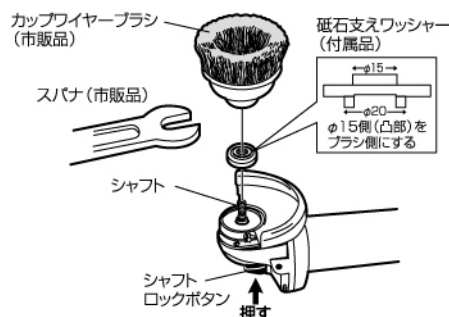


使用前の準備(続き)

【市販品】カップワイヤーブラシ75mm



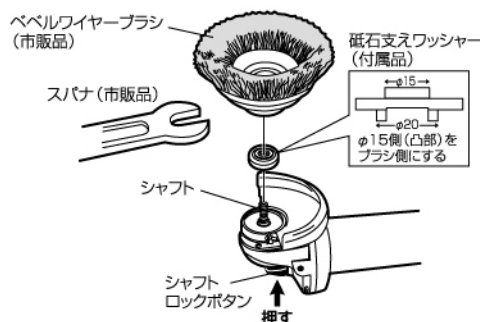
- カップワイヤーブラシの取り付け・取り外しにはスパナが必要です。セット内容には含まれておりませんので手持ちのものを用意してください。カップワイヤーブラシの形状によっては薄口スパナが必要な場合があります。
- 砥石支えワッシャーを必ず使用してください。使用せずに取り付けて作業しますと、固く締まり、取り外しできなくなる場合があります。



【市販品】ペベルワイヤーブラシ85mm



- ペベルワイヤーブラシの取り付け・取り外しにはスパナが必要です。セット内容には含まれておりませんので手持ちのものを用意してください。ペベルワイヤーブラシの形状によっては薄口スパナが必要な場合があります。
- 砥石支えワッシャーを必ず使用してください。使用せずに取り付けて作業しますと、固く締まり、取り外しできなくなる場合があります。



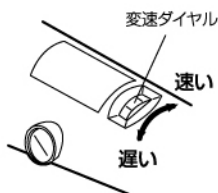
変速ダイヤルについて



- ソフトパッド・サンディングペーパーディスクを使用のときは、必ず最低速「MIN」で作業してください。回転速度を上げると摩擦熱により変形し、取り付け・使用ができなくなります。

変速ダイヤルの調整で回転速度を変えることができます。

回転速度：約5,500～11,000min⁻¹（回／分）



変速ダイヤル選択の目安

◎印=セット内容で可能な作業

加工材	作業内容	先端工具	MIN	1	2	3	4	5	MAX
石材 コンクリート	切断	ダイヤモンドカッター 切断砥石（石材用）							→
金属	切断	切断砥石 （鉄工用）							→
◎ 金属	荒研削	研削砥石 （オフセット砥石）							→
◎ 金属	研削	研削砥石 （オフセット砥石）							→
木材・金属	サビ落とし	カップブラシ 研削砥石（フレキシブル）							→
	塗装はがし	研削砥石 （フレキシブル砥石）							→
超硬類 刃物	研磨	ダイヤモンドディスク							→
◎ 木材・金属	木材の下部研ぎ・ 面取り、サビ 塗装落とし	サンディングペーパーディスク ＋ソフトパッド							→

※上記に示したものは、あくまでも目安です。作業前に加工材と同一同様のものをテスト材として使用し、回転速度を調整してください。

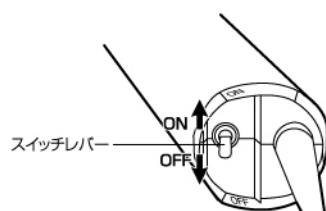
使用
前
の
準
備

スイッチレバー操作について



- 電源プラグをコンセントに差し込む前に、スイッチが切れていることを確認してください。
- 加工物や作業台のうえに置いた状態でスイッチ操作をしないでください。加工物などをキズつけたり、先端工具の破損の原因になります。

1. ON側にスイッチレバーをたおすと「ON」。
2. OFF側にスイッチレバーをたおすと「OFF」。



使用前の準備（続き）

作業を行う前の確認

電源プラグをコンセントに差し込む前に確認してください。

1. 使用電源を確かめてください。

- 必ず本製品に表示されている電圧で使用してください。

2. 漏電遮断器が設置されている電源をおすすめします。

- 本製品は二重絶縁構造ですが、万一の感電防止のため、漏電遮断器が設置されている電源に接続することをおすすめします。

3. スイッチが切れていることを確認してください。

- 不意に始動すると危険な場合は必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

4. 先端工具を確認してください。

- 先端工具にひび割れ・欠け・ゆがみなどの異常がないことを確認してください。
- ダイヤモンドディスク／カッターを取り付けるときは、本製品についている矢印とダイヤモンドディスク／カッターについている矢印の方向を合わせてください。
- 砥石の外径が60mmくらいまで摩耗している場合は、新しいものと交換してください。

5. シャフトロックが完全に外れていることを確認してください。

6. 騒音にご注意ください。

- 法令及び各都道府県などの条件で定められた騒音防止規制を守り、周辺に迷惑をかけないよう状況に応じて遮音壁を設けるなどして規制値以下で使用してください。

7. 調整や取り付けに使用した工具類が取り外されていることを確認してください。

- 工具が取り外されていないと、故障や思わぬ事故の原因となります。

8. 使用前ごとに必ず人のいない方向に向け、無負荷で1分以上の試運転を行ってください。

- スイッチを入れるときは、台や加工物などに接触していないことを確認してください。
- 初めて使用するとき・先端工具を交換したときは、3分以上行ってください。

作業方法(付属品)

⚠ 注意

- 変速ダイヤルを低速設定状態で使用中、過負荷(押し付け過ぎ)になりますと、モーター保護のため回転が停止します。(加工物から本体を離しても保護装置は作動したままです。)再度使用する場合は一旦スイッチレバーをOFFにして、少し時間をあけてからONにしてください。
- 使用後はスイッチを切って、先端工具の回転が完全に止まってから機体を置いてください。また、切削粉やごみの多い所に置くと、研削粉やごみを吸い込むことがありますので注意してください。
- 先端工具を回転が落ちるほど強く加工材に押し付けしないでください。作業効率が落ちるばかりか、機体・先端工具の寿命を縮めます。
- 水や研削液などをかけて使用しないでください。(感電の原因)
- 本製品は安全のため、スタート時はゆっくりと回転し始めるように設定してあります。回転速度があがり、安定してから作業を開始してください。
- 本製品は短時間の使用を前提に設定されています。長時間の連続作業はしないでください。(故障・破損の原因) 1回の使用ごとに1時間以上冷ましてください。

1. 回転部分を加工材や身体から離し、スイッチを入れてください。
2. 回転が完全に上昇し、安定したことを確認してから作業を開始してください。
3. 使用後はスイッチを切って、先端工具の回転が完全に止まってから機体を置いてください。

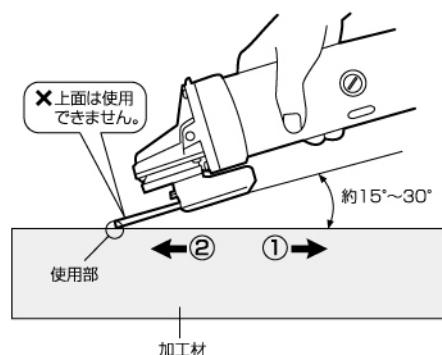
オフセット砥石

注

- オフセット砥石の全面を加工材にあてたり、加工材に垂直にあてたりしないでください。(故障・砥石破損の原因)

- オフセット砥石は、約15°~30°傾けて、右図のように研削してください。

※新しいオフセット砥石は後方(①の方向)に引いて使用してください。
前方(②の方向)に押すと加工材に食い込むことがあります。砥石の周囲の角が少し摩耗すると前に押しでも使用できます。



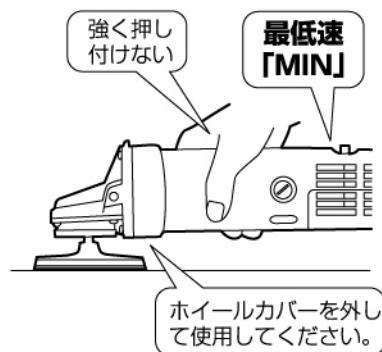
使い方(続き)

サンディングペーパーディスク



- サンディングペーパーディスク（面ファスナー）を使用のときは、必ず最低速「MIN」で作業してください。高速で使用しますと、摩擦熱により変形・砥粒のはがれ・ソフトパッドの破損の原因になります。
- 砥粒のはがれたもの・ペーパーが破れたもの・目詰まりしたものは使用しないでください。
- サンディングペーパーディスク（面ファスナー）を加工面に当てずに空転を長く続けるとサンディングペーパーディスクがはがれ飛び出す恐れがあります。空転には注意してください。

サンディングペーパーディスクは面で研磨してください。
外周や一部分だけあてて研磨し続けると、砥粒のはがれが早く、ソフトパッドの面ファスナー破損の原因になります。



お手入れ

お手入れと保管

⚠ 警告

- お手入れのときは必ずスイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いた状態で行ってください。
- 故障・異常時はただちにスイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜き、作業を中止してお買い求めの販売店にお申しつけください。または(株)高儀「お客様相談窓口」に相談してください。

砥石の点検

砥石の外径が60mmくらいまで摩耗している場合は、新しいものと交換してください。早めに交換してください。

カーボンブラシの点検

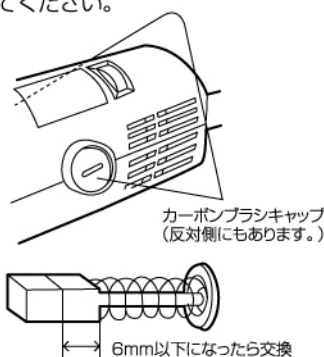


- カーボンブラシは2個で1組です。取り替える場合は必ず2個同時に交換してください。
- 必ず本製品専用のカーボンブラシを使用してください。
- カーボンブラシの取り替えには⊖ドライバーなどが必要です。セット内容には含まれておりませんのでお手持ちのものを用意してください。
- カーボンブラシは定期的に取り外して点検してください。

本製品のモーター部にはカーボンブラシを使用しています。カーボンブラシは消耗品です。スイッチを入れても作動・回転しない場合、カーボンブラシの摩耗限度を超えたことによる場合があります。カーボンブラシの長さが6mm以下になりましたら左右同時に交換してください。

1. カーボンブラシキャップをお手持ちの⊖ドライバーなどで取り外し、中のカーボンブラシを取り外してください。(2箇所)
2. カーボンブラシの長さが6mm以下に摩耗していれば交換してください。
3. カーボンブラシをチェックした後は、元のようにセットし、カーボンブラシキャップをしっかりと取り付けてください。

※ 交換用カーボンブラシのお買い求めは、本製品ご購入の販売店へお問い合わせください。



各種ネジの点検

- 各種ネジにゆるみがないか定期的な点検してください。もし、ゆるんでいるネジがありましたらしっかりと締めなおしてください。

清掃

- ワックス・アルコール類・シンナー・ベンジンなどは使用しないでください。(破損・故障の原因)
- 汚れの著しい場合は、薄めた中性洗剤を使用して水拭きしてください。その後、乾いた布で水分が残らないように拭き取ってください。

保管

- 使用しないときは、直射日光のあたらない・風通しのよい・乾燥した・小さなお子様の手の届かない安全な所、またはカギのかかる所にきちんと保管してください。

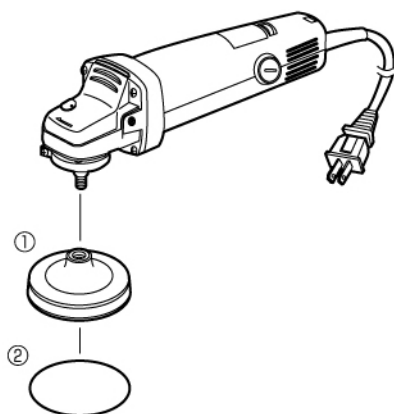
お買い上げの後に

別売品のご紹介

※別売品は生産を打ち切る場合があります。

- お買い求めは、本製品ご購入の販売店にてご注文をお願いします。
ご注文のときは、各製品の品名・型式・JANコードをお伝えください。

品名	ディスクグラインダー100mm用 切断砥石カバー (切断用ホイールカバー)
JANコード	4907052 553095



	品名	型式	JANコード
別 売 付 属 品	①EM 変速ディスクグラインダー用 ソフトパッド(面ファスナー)	DGP-1 φ100mm	4907052 553767
	②EM 変速ディスクグラインダー用 サンディングペーパー 10枚入	DGP-2 φ100mm#40	4907052 553774
		DGP-3 φ100mm#80	4907052 553781
別 売 品	②EM 変速ディスクグラインダー用 ナイロンディスク	DGP-4 φ100mm荒目(#80~120相当)	4907052 553804
		DGP-5 φ100mm中目(#150~240相当)	4907052 553811
		DGP-6 φ100mm細目(#320~600相当)	4907052 553828
	②EM 変速ディスクグラインダー用 フェルトディスク	DGP-7 φ100mm	4907052 553835
	②EM 変速ディスクグラインダー用 羊毛パフ	DGP-8 φ100mm	4907052 554405
	②EM 変速ディスクグラインダー用 サンディングペーパー 6枚入	DGP-11 φ100mm#120	4907052 554436
		DGP-12 φ100mm#240	4907052 554443
		DGP-13 φ100mm#320	4907052 554450
	②EM 変速ディスクグラインダー用 オールマイティサンダー	DGP-14 φ100mm	4907052 554467

MEMO

保証書

販売店名・お買い上げ年月日を証明できる物(販売証明書やレシートなど)が添付されていない場合、本書は無効となり、保証期間内であっても有料修理となります。必ずご確認ください。

- 保証期間内において取扱説明書などの注意書に従い、正常な使用・保管状態で故障した場合、本書により無償で修理致します。
- 保証期間内に故障して無償修理をお受けになる場合には、商品と本書に販売証明を付けた物をご持参のうえ、お買い上げの販売店にご依頼ください。

品名	EM 変速ディスクグラインダー 100mm			お買い上げ日	年	月	日
型式	DGR-110SCA	JAN コード	4907052 553743	保証期間	お買い上げ日より 6ヶ月		
販売店	販売証明書や レシートなどを 添付してください。						

1. 本書はお買い上げ商品にのみ適用されますので、一切の工事費用などは適用外となります。
2. 保証期間内でも次の場合は有料となります。
 - 使用上の誤りおよび不当な修理・改造による故障および損傷。
 - お買い上げ後の輸送・移動・落下などによる故障および損傷。
 - 火災・地震・水害・落雷・その他の天災・異常電圧による故障および損傷。
 - 家庭用以外(例:業務用の長時間使用、車輻・船舶への搭載など)に使用された場合の故障および損傷。
 - 本書の提示がない場合。
 - 本書に販売店名・お買い上げ年月日を証明できる物が添付されていない場合、あるいは字を書き替えられた場合、個人販売など販売店が不明な場合。
3. 本書は付属品・消耗品には適用されません。
4. 本書は日本国内においてのみ有効です。 This warranty is valid only in Japan.
5. 本書は最初の購入にのみ適用され、以降の転売・譲渡には適用されません。
6. この保証書は、本書に明示した期間・条件のもとにおいて無償修理をお約束するものです。従ってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。
7. 保証期間経過後の修理については、お買い上げの販売店にご相談ください。
 - 修理可能な場合は、お客様のご希望により有料で修理させていただきます。

発売元



株式会社 高儀

製品性能・品質・取り扱いに
関するお問い合わせは…

株式会社 高儀
お客様相談窓口

TEL 0258-66-1233

受付時間 AM9:00~PM5:00(土日祭日および弊社の休日を除く)

修理(見取り含む)および別売品などの購入は、お買い上げの販売店にご依頼ください。上記相談窓口では直接対応はできません。あらかじめご了承ください。

■お客様相談窓口における個人情報の取り扱い

弊社は、お客様へのサービス提供のため、収集目的を通知したうえで必要な範囲の個人情報や相談内容を収集させていただき、その記録を残すことがありますが、個人情報を適切に管理し、修理業務などのサービスを行うために必要な範囲内で開示する場合や、正当な理由がある場合を除き、第三者に提供しません。